

令和6年度 決算報告

令和6年度一般会計決算は、渋川市議会9月定例会において「令和6年度当初予算は、議会が否決したにもかかわらず、同内容で専決処分されたものである」ことを理由として、不認定となりました。市としてはこのことを重く受け止め、市議会をはじめ市民の皆様への説明責任をしっかりと果たし、適切な事務執行に努めてまいります。

基金および市債の状況			
項目	令和5年度末	令和6年度末	増減
基金	133億7,788万円	137億3,736万円	3億5,948万円
財政調整基金	58億5,323万円	55億7,382万円	△2億7,941万円
減債基金	16億3,287万円	17億3,351万円	1億64万円
特定目的基金(※)	58億9,178万円	64億3,003万円	5億3,825万円
市債	532億888万円	521億6,692万円	△10億4,196万円
一般会計・特別会計	306億7,202万円	299億5万円	△7億7,197万円
水道事業会計	27億7,949万円	26億7,914万円	△1億35万円
下水道事業等会計	197億5,737万円	195億8,773万円	△1億6,964万円

※特定目的基金とは、福祉事業基金、国際交流基金など、用途が特定されている基金のことです

特別会計		
会計区分	収入	支出
国民健康保険(事業勘定)	86億4,577万円	86億1,506万円
国民健康保険(診療施設勘定)	331万円	331万円
後期高齢者医療	13億8,055万円	13億7,465万円
介護保険	94億311万円	91億6,196万円
農産物直売事業	128万円	128万円
伊香保温泉観光施設事業	2億2,341万円	1億5,295万円
小野上温泉事業	770万円	630万円
交流促進センター事業	788万円	788万円

※収入額および支出額には、令和5年度から令和6年度への繰越分を含みます

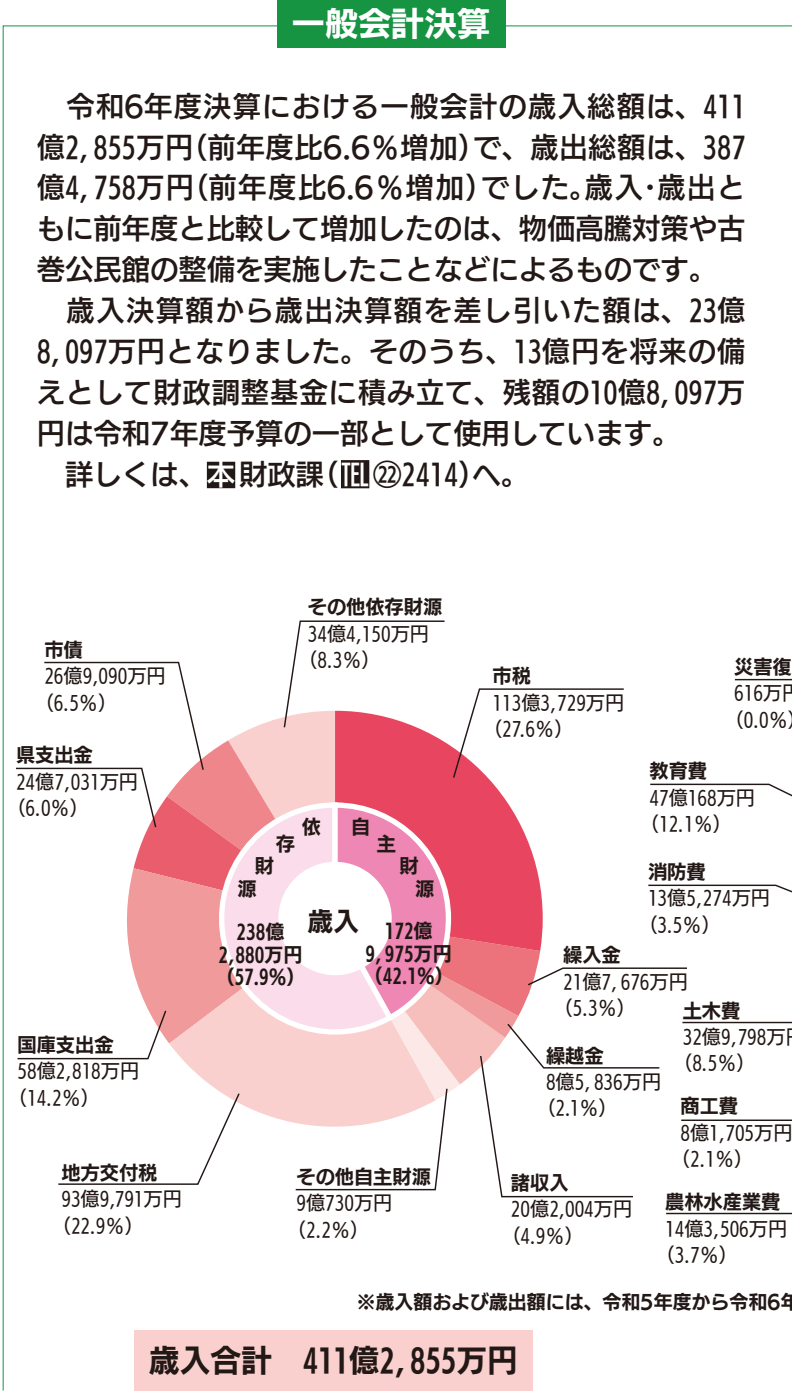
企業会計					
項目		収入	支出	項目	
水道事業会計	収益的収支	19億5,687万円	18億2,196万円	下水道事業等会計	収益的収支
	資本的収支	3億2,250万円	9億6,284万円		資本的収支
		25億1,769万円	25億4,231万円		
		18億2,964万円	23億8,390万円		

※収入額および支出額には、令和5年度から令和6年度への繰越分を含みます
※水道事業会計で資本的収入額が資本的支出額に不足する分は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金および当年度分損益勘定留保資金で補てんしました
※下水道事業等会計で資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、過年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資金および当年度分損益勘定留保資金で補てんしました

健全化判断比率・資金不足比率			
地方自治体の財政状況を判断する指標として、「健全化判断比率」と「資金不足比率」があります。市の令和6年度決算の比率はいずれも基準値を下回り、財政状況は「健全」といえます。今後も財政規律を維持しながら健全な財政運営に努めていきます。			
■健全化判断比率			
比率の名称	本市の比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	赤字なし	12.3%	20.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	17.3%	30.0%
実質公債費比率(3力年平均)	4.9%	25.0%	35.0%
将来負担比率	該当なし	350.0%	—
■資金不足比率			
比率の名称	本市の比率	経営健全化基準	
資金不足比率(各公営企業会計)	不足なし	20.0%	

用語解説	
・ 実質赤字比率	中心的な行政サービスを行う一般会計などの赤字の程度を指標化したもの。赤字がないことが望ましい
・ 連結実質赤字比率	全会計の赤字や黒字を合算し、市全体の赤字の程度を指標したもの。赤字がないことが望ましい
・ 実質公債費比率	借入金の返済額とそれに準じる額の大きさを指標化し、資金繰りの危険度を示すもの。数値が低いほうが望ましい
・ 将来負担比率	一般会計の借入金や将来支払う可能性のある負担などについて、現在の残高の程度を指標化し、今後の財政を圧迫する可能性を示す比率。数値が低いほうが望ましい
・ 資金不足比率	公営企業の資金不足を、公営企業の事業規模である料金収入の規模と比較して指標化し、経営状況の深刻度を示す比率。不足がないことが望ましい

財政状況の詳細なデータは、市ホームページ(ID=5774、5769)に掲載しています。



歳入の用語解説
・ 市税 市民税や固定資産税
・ 繰入金 積み立てていた基金などから繰り入れるお金
・ 繰越金 決算剰余金など前年度から繰り越されたお金
・ 諸収入 利子や雑収入など
・ 地方交付税 市の財政状況に応じて国から交付されるお金
・ 国庫支出金 特定の事業を行うために国から交付されるお金
・ 県支出金 特定の事業を行うために県から交付されるお金
・ 市債 国や金融機関などから借り入れるお金

歳出の用語解説
・ 総務費 市の全般的な事務に使われるお金
・ 民生費 子どもや高齢者、体の不自由な人などのために使われるお金
・ 衛生費 市民の健康増進やごみの処理などに使われるお金
・ 農林水産業費 農林水産業の振興や土地改良などに使われるお金
・ 商工費 商工業や観光の振興などに使われるお金
・ 土木費 道路や公園の整備などに使われるお金
・ 教育費 幼稚園、小中学校、体育文化活動などに使われるお金
・ 公債費 借り入れたお金の返済に使われるお金